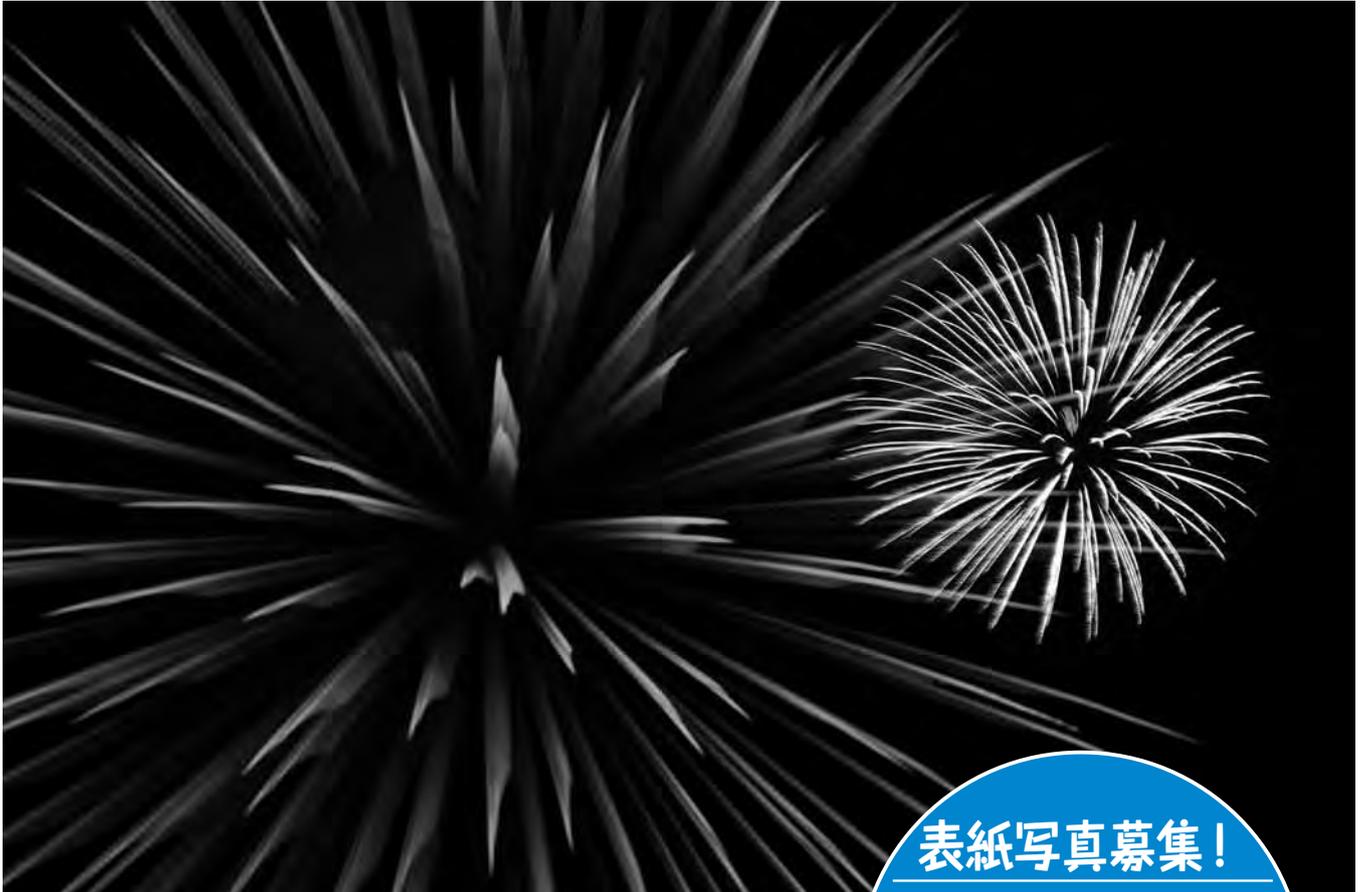


# 市議会だより

平成27年(2015年)8月1日発行  
発行 習志野市議会  
編集 議会報編集委員会  
住所 〒275-8601  
習志野市鷺沼1丁目1番1号  
電話 047(453)9232  
FAX 047(453)7767  
メール gikai-2@city.narashino.lg.jp



大輪の華 (習志野市制施行60周年記念市民花火大会、茜浜にて)  
撮影者: 嶋 浩一郎 様  
コメント: またいつか華やかな花火大会が開催できるように期待しています。

## 表紙写真募集!

市内で撮影した風景、  
イベント等の写真で表紙を  
飾りませんか?  
応募方法等について、  
詳しくは12ページまたは  
市議会ホームページを  
ご覧ください

## 議会の新たな体制が 決まりました!!

市議会議員選挙後、平成27年第1回臨時会が、5月18日から22日まで開催され、議長・副議長・各常任委員等が選出されました。(2~3ページ参照)

平成27年6月定例会は、6月3日から30日までの28日間の会期で開催され、市長から提出された議案7件が審議され、全ての議案が可決・同意となりました。

また、議員が提出した発議案が4件、請願・陳情については12件が審議されました。

市政に対する一般質問は、23人の議員が6日間にわたり行い、市政に関する諸問題について活発な議論が展開されました。

習志野市議会

検索

## 主な内容

	ページ
議会の新体制.....	2~3
定例会の概要.....	4~5
一般質問.....	6~10
議決結果一覧表・お知らせ.....	11~12

NEW

# 議会の 新体制



副議長 (第32代)  
伊藤 寛



議長 (第28代)  
木村 孝浩



入沢 俊行  
委員



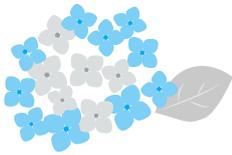
鮎川 由美  
委員



中山 恭順  
副委員長



清水 晴一  
委員長



立崎 誠一  
委員



関 桂次  
委員



加瀬 敏男  
委員

総務常任委員会 (7人)



伊藤 寛  
委員



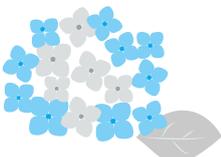
飯生 喜正  
委員



田中 真太郎  
副委員長



布施 孝一  
委員長



宮本 博之  
委員



平川 博文  
委員



谷岡 隆  
委員

建設常任委員会 (7人)



帯包文雄  
委員



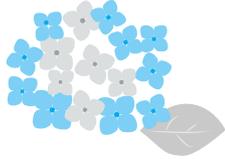
小川利枝子  
委員



清水大輔  
副委員長



荒木和幸  
委員長



宮内一夫  
委員



央重則  
委員



佐野正人  
委員

環境経済常任委員会 (7人)



荒原ちえみ  
委員



相原和幸  
委員



真船和子  
副委員長



佐々木秀一  
委員長



藤崎ちさこ  
委員



関根洋幸  
委員



木村孝  
委員



市角雄幸  
委員

文教福祉常任委員会 (8人)

習志野市国民健康保険  
運営協議会  
小川 利枝子  
藤崎 ちさこ

習志野市都市計画審議会  
飯生 喜正  
木村 孝  
荒木 和幸  
佐々木 孝一  
関根 洋幸  
布施 孝一

習志野市消防委員会  
佐野 正人  
清水 大輔  
宮本 博之

習志野市民生委員推薦会  
藤崎 ちさこ  
宮内 一夫

千葉県後期高齢者医療  
広域連合議会  
谷岡 隆

習志野市環境審議会  
入沢 俊行  
清水 晴一  
関 桂次

千葉競馬組合議会  
宮本 博之  
立崎 誠一

習志野市青少年問題  
協議会  
鮎川 由美

習志野市農業委員会  
相原 和幸  
荒原 ちえみ

習志野市市有財産調査  
委員会  
市角 雄幸  
市角 文雄

習志野市市有財産調査  
委員会  
市角 文雄  
市角 雄幸

副委員長  
市角 文雄

委員  
市角 雄幸  
相原 和幸  
荒木 和幸  
入野 俊行  
佐野 正人  
清水 晴一

委員  
市角 雄幸  
市角 文雄  
市角 雄幸  
市角 文雄  
市角 雄幸  
市角 文雄

議会運営委員会 (7人)

各種審議会等委員

# 6月定例会 可決・同意された議案

## 議案第26号 平成27年度習志野市一般会計補正予算(第1号)について

**概要** 歳入歳出それぞれ5億5千106万8千円を追加し、歳入歳出予算の総額を568億1千106万8千円にするものです。

歳入の主な内容は、国庫支出金として介護保険に係る低所得者保険料軽減負担金、及び昨年度に引き続き実施することとなった臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金に係る補助金、国と同様に県支出金として介護保険に係る低所得者保険料軽減負担金のほか、臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金の給付事務に係る補助金、及び液化化等被害住宅再建支援に係る補助金などです。

歳出の主な内容は、低所得者の介護保険料の減額に伴う、介護保険特別会計への繰出金、市民税均等割が課税されてい

ない方に対し1人あたり6千円を給付する臨時福祉給付金給付事業、所得制限以上の方に支給されている特例給付を除く、児童手当の対象となっている児童1人あたり3千円を給付する子育て世帯臨時特例給付金給付事業、及び申請件数が当初の予定を大幅に上回る見込みであることから増額をする液化化等被害住宅再建支援事業補助金などです。

## 議案第27号 平成27年度習志野市介護保険特別会計補正予算(第1号)について

**概要** 歳入歳出予算の総額の増減はありませんが、歳入において、議案第30号の「習志野市介護保険条例の一部改正」に合わせ、低所得者の介護保険料を減額し、あわせて一般会計繰入金を増額する財源調整を行うものです。

このほか、現在の定員では受け入れが困難となることが見込まれる、花の実園における生活介護事業の定員を20名から30名に増員することなどです。

施行日は、花の実園の定員増員については、平成28年4月1日とし、それ以外については、平成27年7月1日とします。

## 議案第28号 習志野市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

**概要** 本条例は、障害者総合支援法等関係法令の改正により、相談支援体制の強化が定められたことに伴い、あじさい療育支援センターの業務に「保育所等訪問支援」「障害児相談支援事業」「特定相談支援事業」を、花の実園の業務に「特定相談支援事業」を追加し、利用者の範囲を拡大するものです。

施行日は、平成27年7月1日とします。

## 議案第29号 習志野市発達相談センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する

**概要** 本条例は、議案第28号と同様に、ひまわり発達相談センターの業務に「障害児相談支援事業」及び「特定相談支援事業」を追加し、利用者の範囲を拡大するものです。

施行日は、平成27年7月1日とします。

このほか、現在の定員では受け入れが困難となることが見込まれる、花の実園における生活介護事業の定員を20名から30名に増員することなどです。

施行日は、公布の日とし、平成27年度から平成29年度までの介護保険料に適用します。

## 議案第30号 習志野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

**概要** 本条例は、平成27年4月に公布された介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得の65歳以上の第1号被保険者に係る保険料を減額改定するものです。

施行日は、公布の日とし、平成27年度から平成29年度までの介護保険料に適用します。

## 議案第31号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

**概要** 固定資産評価審査委員会の委員である近藤一夫氏が、平成27年6月30日をもって任期満了となることから、引き

続き同氏を選任することについて、地方税法第423条第3項の規定に基づき、同意を求めるものです。

## 議案第32号 財産の貸付けについて(仮称)谷津第二保育所用地

**概要** 本案は、地方自治法第237条第2項に基づき、財産の貸付けについてです。

この貸付けは、「習志野市こども園整備と既存市立幼稚園・保育所の再編計画 第二期計画」に基づき、現在の市立菊田保育所を、民間事業者が(仮称)谷津第二保育所用地に新設する認可保育所へ移転させ、平成28年4月より私立保育所として運営するため、行うものです。

これまで、民間に対しては保育所用地を無償で貸付けてきましたが、経営資源の有効活用の一環として、今後は有償で貸付けすることとしました。その貸付料は、本市の普通財産貸付料の算定基準に基づき金額よりも減額して貸し付けることとなります。

## 議案第33号 固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて

**概要** 固定資産評価審査委員会の委員である近藤一夫氏が、平成27年6月30日をもって任期満了となることから、引き

続き同氏を選任することについて、地方税法第423条第3項の規定に基づき、同意を求めるものです。

**概要** 陳情趣旨に基づき、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定を図るため、義務教育費国庫

**見書について**  
**発議案第1号 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書**

**主な発議案**  
**(議員提出議案)**

この貸付料については、法人の安定した保育所運営に配慮し、当該用地の周辺の土地評価額による固定資産税、及び都市計画税を合計した額とし、3年ごとの固定資産評価額の見直しに併せ、改定していくこととしています。

**貸付予定地は、**谷津2丁目5番3及び同番8の2筆、面積は1千873・11平方メートル、貸付けの相手方は、社会福祉法人習志野理事長田久保 明夫氏、貸付期間は、習志野市財務規則第233条第2項の規定に基づき、契約日から平成58年3月31日までとします。

3 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること。

4 現在の経済状況を鑑み、

2 少人数学級を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること。

1 震災からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分に図ること。

負担制度を堅持するよう国に強く求め、地方自治法第99条の規定により意見書を提出するものです。

**発議案第2号 国における平成28年度教育予算拡充に関する意見書**

**概要** 陳情趣旨に基づき、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを国が再認識し、国財政が非常に厳しい状況の中であつても、平成28年度に向けて、

**検索 閲覧**

**会議録検索システム**

インターネットの習志野市議会会議録検索システムで会議録を検索・閲覧することができます

就学援助にかかわる予算をさらに拡充すること。

5 子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること。

6 危険校舎、老朽校舎の改築や更衣室、洋式トイレ設置等の公立学校施設整備費を充実すること。

7 子どもたちの安全と充実した学習環境を保障するために、基準財政需要額の算定基準を改善し、地方交付税交付金を増額すること。

上記の事項を中心に、必要な教育予算を確保することを国に強く要望し、地方自治法第99条の規定により意見書を提出するものです。

**おめでとう！ 市議会議長賞贈呈**

習志野高等学校 柔道部 2年生 内田 海翔 さん

平成27年度全日本カデ柔道体重別選手権大会  
 男子山組 55kg級 優勝

※カデ…15歳～17歳、山組…トーナメント方式



6月30日(火) 議場にて議長表彰を行いました。  
 (写真は左から 習志野高等学校 校長 赤松 茂顕 先生、柔道部 内田 海翔 さん、柔道部顧問 田中 毅 先生)

**ライブ録画** **本会議がスマートフォン、タブレットでも視聴可能に**

習志野市議会では、インターネットによる本会議のライブ中継及び録画中継を実施しています。これまでパソコンからでしか視聴できなかった議会議中継が、スマートフォン、タブレット端末でもご覧いただけるようになりました。

録画中継は、ライブ中継終了後、通常3日後(土曜・日曜・休日を除く)からご覧いただけます。

**傍聴** **してみませんか**

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は、原則どなたでも傍聴できます。

傍聴ご希望の方は、会議当日、議会事務局でお申込みください。

※手話通訳等の支援が必要な方は、傍聴希望日の7日前までに議会事務局までご一報ください。

TEL: 453-9232 FAX: 453-7767

# 一般質問 議員と行政のQ&A

一般質問の文章については、各議員で編集しています。質問の意図につきましては、各議員にお問い合わせください。

## 新社会党・無所属の会

新築かりノベーションかは  
平成28年度後半に結論出す

宮内 一夫

Q 大久保地区の市民会館・公民館などの再生は、新築なのか、骨組みを残したりノベーションで行うのか。

A その結論は、平成28年度後半に出す。

Q 公民館の部屋数が減らされる計画になっている。稼働率だけではなく利用者の声を聞いて部屋を増やすようにして欲しい。市民会館は、床を平らにして間仕切りをする考えのようだが、仕切りをシッカリしないとうるさくて活動できない。菊田公民館の機能を津田沼小学校ミーティングルーム等に移行するとしているが、無理があるのではないか。

A 菊田公民館機能を津田沼のミーティングルームだけに引き継ぐことは、できないと思っている。6年後を目途に、周辺施設を利用することを、利用者と周辺住民の皆さんらと検討していきたい。

## 菊田公民館・藤崎図書館統

学童保育支援員の処遇改善！

藤崎 ちさこ

Q 健康保険証が小型カードになり紛失し易い。大型の保険証と小型カードの両方で対応できないか。

A 国の決めた事。できない。

Q 学校給食センターは老朽化している上に耐震性も不十分。建替えの予定は？

A 平成28年度に計画を発表する予定。

Q 菊田公民館・藤崎図書館の機能存続について。

A 機能を停止することは決めているが、サークル活動の場の提供と支援については今後の課題である。

Q 学童保育支援員の処遇改善について。

A 支援員の確保、教室の確保については改善に向けて努力する。賃金改善や運営は国の支援制度を活用する。

Q 保育所保育士臨時採用が48%という現状について。

A 臨時任用は必要。労働環境の改善を図っていく。

要望 谷津干潟、茜浜緑地などのPRとイベント開催を。

## 公明党

家族の高齢化が進む障がい児者の施設整備推進を訴える！

真船 和子

Q 障がい児者のグループホーム及びショートステイの取り組みについて。

A 平成27年度より秋津の総合福祉センターの老朽化対応の一環として再整備を進めるにあたり、グループホームなどの障がい福祉施設の誘致を十分配慮し、今年

度中に基本構想をまとめる。

特別支援に携わる教員の資格保有率は、通級及び支援学級は48%、各学校のコーディネーターは36%。通常学級担任を含め実践的な研修会を実施し、資質向上を図り更なる充実に努める。

A 平成27年10月の地域公共交通会議の審査結果を踏まえて本格運行の判断をする。本格運行に至らない場合は12月末で終了。本格運行が決定した場合は、平成28年1月～3月までを準備期間として運行を継続して4月から本格運行とする。本格運行できるような努力する。

Q 放課後児童健全育成事業の支援員の待遇改善を伺う。

A 国の制度を活用し改善を図る。

行政は人なり！教育は人なり！特別支援教育も人なり！

小川 利枝子

Q 特別支援教育に対する需要や期待は確実に高まっているが、この2年間の進捗と今後の方向性を伺う。

A 第七中に情緒障がい特別支援学級、向山小と大久保東小に情緒障がい通級指導教室を開設。更に、習志野特別支援学校を開校した。

Q 大久保地区の機能集約さ

公共施設の統廃合については住民合意と説明責任を！

清水 晴一

Q 鷺沼台4丁目地区の浸水対策の進捗状況は？

A 平成27年度は警報装置の増設とポンプ設置の検討を行う。鷺沼幹線の下水道整備工事は平成35年度の完成を目指す。

Q 平成25年度決算の収入未済は、44債権・約30億円。歳入の確保から収入未済額の縮減は重要な課題。債権管理課設置後、講習会や不動産公売に取り組み。更に、行政支援が必要な方には自立に向けた「生活再建」を図るべく支援していく。

図る。

図る。

図る。

図る。

図る。

図る。

図る。

図る。

れる施設の跡地利用は？

A 施設利用団体の代表、連合町会からの推薦者、公募による市民及び大学生をメンバーとするワークショップを開催し、市民の皆様と様々な角度から検討する。

Q 骨髄移植ドナー登録者を増やす試みは？

A 献血時にドナー登録を行う献血併行型骨髄バンクドナー登録会を平成27年8月15日・21日、平成28年2月5日・19日に実施する。

Q ハミングロードのベンチ整備は？

A ベンチ設置を検討する。

Q 習志野市名木百選は？

A 指定樹木の拡充を検討。

Q 特定空家の定義を伺う。

A ①建築物の著しい傾斜や基礎・土台などの損傷により、放置しておくこと倒壊など保安上危険となる状態。②落書きやガラスが割れている、立木が建築物の全面

を覆う程度まで繁茂しているなど、適切な管理が行われていないことにより、著しく景観を損ねている状態。

Q 特定空家の税制上の措置について伺う。

A 土地に賦課される固定資産税は住宅用地であれば敷地の面積に応じ軽減されており、これは空き家も該当していた。しかし、法改正により特定空家と認定されるの特例から除外されることになった。

Q 災害時、学校施設は避難所となるため、トイレの改修は急務と考えるがいかがか。

A 大規模な工事となるため計画的に進めていきたい。

真 政 会

秋津地区の交通空白地域を無くし人にやさしいまちづくり

鮎川 由美

Q 秋津地区は戸建地域4・5丁目の交通の便が悪く、高齢者にとって大きな問題。現在のコミュニティバス系統、秋津・香澄ルート

の巡

回の見直しを希望する。

Q 延伸のための課題は？

A バス運行定時確保の困難や本数の削減によるサービスの低下、事業の採算性確保の懸念がある。

Q 交通不便地域の対応は？

A 既存路線バス、茜浜企業經由ルートは現在朝晩のみ運行。運行本数やルート見直しをバス事業者に協議申し入れし、市内移動のしやすさや利便性向上を目指す。

要望 高齢者にとって交通不便地域は深刻。定期的にこの件の進捗状況の報告を要望。

笑顔あふれる習志野へ！個性あるまちづくりを

荒木 和幸

Q 大久保地区公共施設再生における多世代交流とは？

A 一階にこども会館機能を配置する等子ども達が使いやすい施設設計をする。

Q 四市第2斎場用地となる茜浜衛生処理場を廃止、委託する際の財政効果は？

A 現行より年間1千万円程度の経費削減、職員数で5名分の人件費削減となる。

Q 選挙の投開票事務は職員

の負担が大き過ぎる。選挙権年齢引き下げの啓発と兼ね、投票事務を高校生、大学生に依頼したらどうか？

A 他自治体で既に導入しているところもある。習志野高校と協議を進めていく。

Q 仮称第4給水場について近隣と調和する桜の植樹やガス灯の設置はどうか？

A 第一に検討していく。

Q 空家特措法の対象にならない空き地等の対策は？

A 現行条例の範囲を拡大、行政代執行を盛り込む。

輝く習志野をつくる会

災害に備える 安心・安全で

Q 市民の一斉避難の場合、指定避難所で全員収容できるのか、伺う。

清水 大輔

A 指定避難所だけではできない。しかし、気象情報等により予測できる土砂災害の場合は、周辺の方全員を収容できる体制がある。

Q 地域防災計画では、噴火想定がない。今後備えるか。

A 平成16年6月に富士山ハザードマップ検討委員会公表した報告書では、本市に対する被害は降灰が2cmと軽微であるため、噴火に備える予定はない。

Q 今回の市長・市議会議員選挙で、常識を逸脱した行為はどのようなことがあり、どう対処したのか伺う。

A 駅でののぼり旗の設置や街頭での演説など、できる限り現認し、当該候補者や事務所に注意した。併せて公職選挙法に抵触する疑いのある件は習志野警察へ情報提供した。

習志野版総合戦略 目標をどう定めるか

関 桂次

Q 地方創生の総合戦略の基

※紙面の都合上、一般質問の概要を掲載しています。詳細は9月公開予定の会議録でご確認いただけます。

**A** 市民にもたらされた便益

(アウトカム)に係る数値目標を定めることになっていく。年少人口の増加や子育て環境・支援の満足度などの数値目標を十分検討してまいりたい。

**要望** 総合戦略に高齢者の就業の確保や婚活支援など検討するよう要望。

**Q** 市役所新庁舎が2年後に完成し、仮庁舎から移転する予定だが、旧クレストホテルの活用はどうするのか。

**A** 庁舎移転後の建物の活用は、京成津田沼駅前の活性化にも大きく関わることから、有効な活用策について所有者と継続的に話をしていきたい。

**Q** 袖ヶ浦団地3丁目のバス停留所の改善は。  
**A** バス停付近の修繕工事は来年度以降。暫定工事は平成27年度中に実施したい。



**地域に適合した**

**防災マニュアルの早期作成を**

**飯生 喜正**

**Q** 罹災証明書に記載された被災状況の詳細について、伺う。

**A** 東日本大震災における罹災証明書の被災状況は全壊、大規模半壊、半壊、一部破損の判定にて記載し、被災状況の詳細はない。

**Q** 被災状況の詳細を新たに記載する様式について伺う。

**A** 被災状況の詳細は今後の防災に繋がるものなので別の様式書類を作成し対応できるように検討する。

**Q** 市民に発行されている防災マニュアルについて伺う。

**A** 地区別防災カルテを作成して、地区の災害特性から考察した防災マニュアルを地域防災担当者へ発行する。

**Q** 町会における防災リーダー育成について伺う。

**A** 地区別防災マニュアルを地域町会に適合した内容で作成し、町会における防災リーダー育成に活用できるように情報提供をする。

**次世代に輝く習志野を継承するため**

**環境整備事業化の推進**

**相原 和幸**

**Q** J R津田沼駅南口(駅前広場、モリシア津田沼、習志野文化ホール、津田沼緑地等)を今こそ総合的に再開発するべきと考えるが、どのような考えがあるのか。

**A** 民間施設の建て替え等の時期を捉え、地域全体で魅力ある中心市街地の誘導ができるよう、今年度「J R津田沼駅周辺地域まちづくり検討方針」の策定を行っている。

**Q** 昨年度実施した市街化調整区域における地権者への意向調査では、当分の間は農地としての利用が最も多かったようだが、そのうちの約半数が5年から10年程度を具体的な期間と答えていることについてどのような分析をしているか。

**A** 営農者の皆様は、後継者の面や営農者の年齢などから、土地利用の転換又は区切りの時期を迎えると考えられていることが窺える。

**環境 みらい**

**「市民の声を聞くやさしい市政」と言ったら、具体的な施策を!!**

**中央 重則**

**Q** 廃止予定施設の今後の具体的な対応は?

**A** 本年度は地元施設利用団体、連合町会推薦者、公募市民等7人のワークショップで検討する。

**要望** やさしさを強調する市政運営であるならば、コミユニティや文化を守る姿勢の具体的な提示を要望。たった7人でなく、地元住民、利害関係者を多く募ったワークショップを要望。

**Q** 芝園清掃工場の現場のチェック体制は?

**A** 緊急対策、日常の保守点検等のため、技術職の主幹1人を増員し、現在5人体制である。

**要望** 重要な施設であるので、志願職員を募り、人材育成を要望。

**Q** 新たに施行された空き家対策に伴う市の対応は?

**A** 迷惑な空き家等に対し、指導、勧告、命令の後、代

執行が可能。空き地でも代執行を可能とすべく準備中。

**子どもの命を守るワクチンの公費助成を!**

**中山 恭順**

**Q** B型肝炎・ロタウイルス・おたふくかぜのワクチンの公費助成を求める。

**A** B型肝炎については平成28年度から定期予防接種の準備を進める。他の2種についての公費助成は考えていない。

**要望** WHOは定期予防接種を推奨している。WHOのヘルスプロモーションの理念を忠実に再現している条例を持つているのは、全国の自治体で習志野市が唯一なので、ぜひ公費助成を実施して欲しい。

**Q** 人口確保策について、市外に転出している若い世代を戻すため、二世帯住宅への改築、新規取得に補助を検討しては?

**A** 本年度より10万円を上限に登記費用を助成していく。**要望** 10万円で習志野市に呼

べるとは思わない。奏の杜の開発を見ても、100万円出して、税込で回収できる。

「放課後児童会」に安定した運営体制と充実を！

市角 雄幸

Q 支援員の減少により、今後の運営に対して不安の声があがっている「放課後児童会」の現状について。

A 支援員や教室の確保は厳しい状況下にあるが、改善に向け鋭意努力していく。今後は支援員の賃金改善や児童会運営に対する国の支援制度を活用していく。また、将来を見据え、民間委託や民間事業者の参入を含め、安定した運営体制が構築できるような調査研究を行うっていく。

Q 大久保地区公共施設再生事業においてPFI手法を導入する際、従来型の公共事業と比較して財政負担は軽減されるのか。

A 設計費、建設費、維持管理運営費については、民間

事業者の持つ経営ノウハウや技術的能力による創意工夫が発揮されることにより、従来方式で実施するよりも費用の軽減が可能となる。

元氣な習志野をつくる会

来るべき少子高齢化に備え

事業の選択と集中を！

田中 真太郎

Q 市税が減少し、社会保障費が増大し、公共施設老朽化が進む中、持続可能な都市経営とは何か？

A 生産年齢人口の減少、市税収入の減少、法人税の低下により自主財源が減少する。限られた財源の中で事業の選択と集中を行う。今後も私（市長）が先頭に立ち、本市にとって必要なそれぞれの取り組みを全力で進める。

Q 生産年齢人口が減少するのはいつからか？

A 平成35年までは増加するものの、その後減少に向かう。

Q 公共施設再生計画で発行する地方債はどのくらいか？

A 第1期平成26年～31年までに181億円。

Q 税収を増やす方策として、第2の奏の杜はどうか？

A 税収納率の向上に努める。市内の調整区域は区画整理事業を念頭に計画的に支援を行う。

日本共産党

住民、利用者不在の

公共施設統廃合計画は大問題

入沢 俊行

Q TV「噂の！東京マガジン」で大久保地区の公共施設統廃合が取り上げられたように市民から強い懸念の声が出されている。合意形成が十分に行われたと考えているのか。

A 息の長い取り組みなので継続的に説明、意見交換したい。

Q ゆうゆう館は公共施設として存続するのか。

A 公共施設として残ることはない。

Q 菊田公民館の廃止について「噂の！東京マガジン」で菊田公民館元館長は「全

く知らなくて私たち本当にびっくりして、流浪の民になるんじゃないかと思つて」と困惑していた。移行先の津田沼小学校で社会教育主事を配置して講座など開けるのか。

A 今のところ考えていない。

命を守り福祉優先のまちづくりを！

まぢづくりを！

荒原 ちえみ

Q 東習・実羽地域バスの運行継続とブレーメン習志野まで延伸を！

A ブレーメン習志野までの延伸は、考えていない。4月から八千代台駅まで延伸し利用者が増加したが、165名には達していない。9月までの運行実績で地域公共交通会議で審議する。

Q 実羽5丁目「多目的ホール」に椅子の設置とトイレの増設を。

A 椅子は、1階休憩所と2階廊下に設置予定。トイレは1階に増設予定。

Q 小・中学校の普通教室にエアコンの設置を。

A 今年度に全小学校と二中の音楽室にエアコンを設置。四～七中は次年度予定。

Q 介護保険制度改正で、介護サービスの低下について

A 平成29年度から総合事業へ移行するが、要支援サービスは、これまでと同様とする。特養は次期計画で1施設（100床）増設。

児童保育の運営の危機

支援員の待遇改善と確保を

谷岡 隆

Q 児童保育の改善署名3千337筆が保護者会から市長へ提出された。見解は？

A 改善に向け鋭意努力していく。国の制度も活用する。

Q 本市の配置基準は「補助員を含み3人以上」。3人すべて支援員とすべきでは？

A すべて支援員とすることが望ましい。確保に努める。

Q 学校教員の長時間過重労働の対策として、公開研究会、学校計画訪問、小学校陸上大会、小学校ボール大会の負担軽減を求める。

**A** 行事を計画的に組織的に効率よく配置し、教職員の業務に十分配慮し、工夫改善を加える。

**Q** 部活動顧問の負担は？

**A** 過重負担にならないように各学校で取り組む。

**Q** 谷津幼稚園の希望が定員を超えた場合、通園距離を考慮した対応も必要では？

**A** 抽選等の対応を基本としつつ、適切に対応していく。

**民意と歩む会**

**官民連携によるまちづくりと災害・救命への対策を提案**

佐野 正人

**Q** 美しい景観形成。木や花の苗の提供や補助金の交付による住宅地・商業地の緑化の促進について。

**A** 実施予定はない。

**解説** 市川市は木や花の苗を市民に提供する「美しいまち並み協定」、文京区は生け垣や屋上緑化への補助金制度を導入している。

**Q** コンビニの活用。災害時の連携協定とAEDの設置について。

**A** 連携協定は前向きに検討するが、AEDの設置予定はない。

**解説** 千葉市は連携協定を締結、船橋市は202店舗にAEDを設置している。

**Q** 市民サービスの向上。窓口業務の民間委託について。

**A** 民間委託により業務の効率化を推進する。

**Q** 歩行者動線の改善。JR津田沼駅南口の昇降施設について。

**A** エスカレーターと階段を平成28年度に設置する。

**東京五輪でドイツサッカー代表の秋津キャンプ誘致を**

木村 孝

**Q** 東京五輪でドイツサッカー代表を誘致。

**A** フィールド2面確保が難しいので無理。

**要望** ホテルからバス15分以内で2面確保と緩和されているので、千葉市と協力し誘致できるはず。

**Q** 習志野高校グラウンドの人工芝化。

**A** 総面積の71%の計画。

**要望** 船橋グラスポは全面人工芝で8千700万円で落札。八千代市総合グラウンドは1億1千万円で落札。1億5千万円の予算で全面人工芝化ができるはず。

**Q** 難病患者へ医療費助成。

**A** 本年7月から対象を306疾病に拡大。

**要望** 奏の杜から谷津小に通う通学路の安全対策で歩車道境界ブロック切り下げ。

**Q** 文化ホール命名権を導入。

**A** 改修工事を踏まえ検討。

**要望** 文化ホールと同規模の宮城県民会館の命名権は3千万円で、参考に。

**谷津近隣公園工事で**

立崎 誠一

**Q** 谷津近隣公園（奏の杜内の公園）の工事で、談合があったとの情報が立崎と市役所及び新聞社に寄せられた。内容は、①参加者はA造園業者とB建設業者の2社である。②A業者は県議員が影のオーナーである。また、B業者のオーナー

談合の情報！

①は県議の後援会長である。③落札率は99・34%で高落札率である。④したがって談合の疑いが濃厚である、というものである。新聞社は平成26年11月28日に報道した。市は急遽委員会を開き、談合が行われたか否かを検討したが、その結果は？

**A** 談合の疑いはなかった。

**Q** 菊田公民館を6年後に廃止し、津田沼小学校に間借りする方針である。小学校の借室は菊田の30分の1であり、無計画である。

**A** 周辺の施設を探す。

**都市政策研究会**

まだ終わっていない習志野市の不正開票選挙

平川 博文

**Q** 習志野市長・市議会議員選挙の開票作業と結果に、重大な疑念を抱いている。なぜ、習志野市だけが、午前4時過ぎまでの異状な開票作業になったのか。

**A** 時間をかけた適正な開票との評価もある。

**Q** 習志野市の開票作業は、明らかにルール違反を犯している、標を正した改善を市民に示さなければ、市民の市政に対する不信感は、払拭されないとの検査審査会の判断がある。時間をかけた適正な開票とは、どういう意味か。

**A** 市民の方々の意見だ。

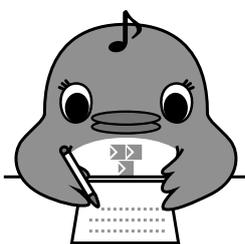
**Q** 極端な開票作業の遅れの原因究明のため、立会人〇〇氏に事情聴取をしたのか。

**A** していない。

**Q** 立会人〇〇氏の名誉のためにもなぜ、1万票以上も

の投票用紙を滞留させ、時間をかけたのか。理由を聞くべきではないか。

**A** 確認する予定はない。



《平成27年第1回臨時会議決結果一覧表》 ○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席  
(枠内の数字は、会派内での人数)

議案番号	議案	本 会 議										委 員 会	
		議決結果	真政会	公明党	元氣な習志野をつくる会	輝く習志野をつくる会	日本共産党	民意と歩む会	環境みらい	新社会党・無所属の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果
24	専決処分した事件の承認を求めることについて（習志野市税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認	○	○	○	○	○	○ <sub>2×1</sub>	○	○	○	付託せず	
25	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○ <sub>3 除外1</sub>	○	○	○ <sub>2 欠1</sub>	○	○	○	付託せず	

《平成27年6月定例会議決結果一覧表》

議案番号	議案	本 会 議										委 員 会	
		議決結果	真政会	公明党	元氣な習志野をつくる会	輝く習志野をつくる会	日本共産党	民意と歩む会	環境みらい	新社会党・無所属の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果
26	平成27年度習志野市一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一般会計 予算特別	可決 全員賛成
27	平成27年度習志野市介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
28	習志野市総合福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
29	習志野市発達相談センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
30	習志野市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
31	固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○ <sub>2×1</sub>	○	○	×	総務	同意 賛成多数
32	財産の貸付けについて（（仮称）谷津第二保育用地）	可決	○	○	○	○	○	○ <sub>2×1</sub>	○	○	○	文教福祉	可決 全員賛成
受理番号	請願・陳情												
1	「ポートピア習志野」売上高等の確認を	不採択	×	×	×	×	○	○ <sub>1×2</sub>	×	○	○	総務	不採択 賛成少数
4	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択 全員賛成
5	「国における平成28（2016）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	文教福祉	採択 全員賛成
7	売却され経営母体（株主）が変わった「ポートピア習志野」の今後についての説明を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	×	○	○	総務	不採択 賛成少数
9	「議会基本条例」作成にて明確な基準制定を求む	不採択	×	×	×	×	×	○ <sub>1×2</sub>	×	○	○	議会運営	不採択 賛成なし
10	憲法を守り、日本を海外で戦争する国にする「戦争法案」の廃案を求める意見書の採択を求める陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	×	総務	不採択 可否同数 (委員長裁決)
11	国際平和支援法案及び平和安全法制整備法案の審議にあたっては、慎重かつ丁寧に時間をかけて審議されるよう求める、衆参両議院への意見書提出に関する陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	○	総務	不採択 可否同数 (委員長裁決)
12	向こう30年以内に発生する確率が70%を超える「首都直下型地震」に対し、より多くの市民の防災・減災意識を高めるために、今年度（叶わなければ是非とも来年度）の市民祭り「きらっと習志野」に出展予定の警察・消防に加え、市から自衛隊へも出展要請することを求める陳情	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	総務	不採択 賛成少数
14	原子力発電所の停止による電気代の高騰（約4割増）や3兆7千億円にも上る国富の流出、代替えの老朽火力発電によるCO2の莫大な放出による地球温暖化の加速と災害多発などにより市民や国、地球が悲鳴を上げています。また、経済的に疲弊しきった我が故郷（ふるさと）、鹿児島県薩摩（さつま）川内（せんだい）市を救うため「安全が確認された」原子力発電所を、肅々（しゅくしゅく）と再稼働するよう、習志野市として国に対し、一刻も早く意見書を提出してください	不採択	○	×	×	×	×	×	×	×	×	環境経済	不採択 賛成なし

[ 11ページからの続き ]

件名	本 会 議										委 員 会			
	議決結果	真政会	公明党	元氣な習志野をつくる会	輝く習志野をつくる会	日本共産党	民意と歩む会	環境みらい	新社会党・無所属の会	都市政策研究会	付託委員会	採決結果		
16	袖ヶ浦団地地域の「長寿社会の住環境保全」と「都市再生」について	不採択	×	×	×	×	○	○	×	○	×	総務	不採択	賛成少数
17	菊田公民館の統廃合でなくリノベーションによる現地存続について	不採択	×	×	×	×	○	○	○ <sup>2</sup> <sub>×1</sub>	○	○	総務	不採択	可否同数 (委員長裁決)
18	安全保障関連法案の国会審議を慎重に行うことを衆参両院議長、内閣総理大臣に習志野市議会として要請するよう要望する陳情	不採択	×	×	×	×	○	○	○	○	○	総務	不採択	可否同数 (委員長裁決)
発議案番号	発議案													
1	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	付託せず		
2	国における平成28年度教育予算拡充に関する意見書について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
3	今通常国会に提出された安全保障法制等の法案の廃案を求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○	○	○	×			
4	年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める意見書について	否決	×	×	×	×	○	○ <sup>2</sup> <sub>退1</sub>	×	○	×			

※付議案件のみ掲載しております。 ※議長（「公明党」木村孝浩）は採決に加わりません。

### 9月定例会の予定

〈開 会〉8月28日(金) 午前10時から  
 〈請願・陳情受付〉8月27日(木) 午後5時15分まで

次回の「ならしの市議会だより」は、  
 11月1日(日) 発行予定です

## 募集

# 表紙の写真を募集します！

#### 募集内容

年4回（2月、5月、8月、11月）発行の「ならしの市議会だより」の表紙を飾る、市内で撮影した四季折々の風景、町並み、名所、イベント等の写真。

**応募資格：**習志野市在住、在勤又は在学の個人とします。

**受付期間：**通年で受付しています。

**応募方法：**メモ用紙等（電子メールの場合はメール本文）に、次の必要事項を明記のうえ、写真と一緒に習志野市議会事務局宛てに郵送、持込又は電子メールのいずれかの方法によりご応募ください。

- 写真のタイトル（10文字程度）
- 撮影場所及び撮影年月日
- 撮影者の住所、氏名及び電話番号

#### 応募問合せ

習志野市議会事務局

住所：〒275-8601

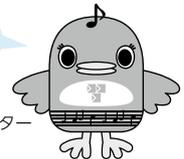
習志野市鷺沼1丁目1番1号

電話：047(453)9232

メール：gikai-2@city.narashino.lg.jp

※持込の場合は、市役所仮庁舎4階（京成津田沼駅前ビル）の議会事務局までお越しください。

みなさまのご応募をお待ちしています！



習志野市ご当地キャラクター ナラシドリ

都市政策研究会	新社会党・無所属の会	環境みらい	民意と歩む会	日本共産党	輝く習志野をつくる会	元氣な習志野をつくる会	公明党	真政会	会派別議員名
○ ○ 平川博文	○ ○ 藤宮崎内 ちさこ 夫	○ ○ 中市央 山角 恭雄 重順 幸則	○ ○ 立佐木 崎野村 誠正 一人 孝	○ ○ 入荒谷 沢原 岡 俊 ちえ 行み 隆	○ ○ 清飯 相関 水生 原 大喜 和桂 輔正 幸次	○ ○ 関加 帯田 根瀬 包中 洋敏 文真 太 幸男 雄郎	○ ○ 真布 清木 小 船施 水村 川 和孝 晴孝 利枝 子一 一 浩子	○ ○ 宮佐 伊 鮎 荒々 本木 藤川 木 博秀 由和 之一 寛美 幸	○ ○ …… 会派代表者 ○ …… 議会報編集委員

「ならしの市議会だより」は再生紙と環境にやさしい大豆油インクを使用し、廃液を出さないCTP印刷です

